**名古屋市イノベーション創出促進プログラム支援補助金事業認定申請書**

　令和7年　　月　　日

（あて先）名古屋市長

|  |  |
| --- | --- |
| 所　在　地  （住　所） | 〒　　　－ |
| 社名 |  |
| 役職 |  |
| 代表者氏名 |  |
| 事務担当者 |  |
| 電話番号 |  |

　令和７年度名古屋市イノベーション創出促進プログラム支援補助金の対象事業として認定を受けたいので、関係書類を添付して申請します。

　また、「３　誓約」が虚偽であり、又はこれに反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てないことを誓約します。

記

１　事業テーマ名　　　：

２　補助金交付希望額　：　　　　　　　　　　　　　　円

３　誓約

①私（当社）は反社会的勢力に該当せず、今後においても反社会的勢力との関係を持つ意思がないことを確約します。

②私（当社）は、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和２３年法律第１２２号）第３条に規定する営業許可又は第２７条及び第３１条の２、第３１条の７、第３１条の１２、第３１条の１７に規定する営業等の届出の対象となる事業者でないことを確約します。

③私（当社）は現在、訴訟による係争はなく事業運営に支障のないことを確約します。

④私（当社）は現在、法令違反による処罰を受けておらず事業運営に支障のないことを確約します。

⑤私（当社）は、補助事業実施中及び補助事業完了後も、事業を実施していく上で法令を遵守することを確約します。

※要綱第２１条第１項の規定に該当するときは、補助事業として認定しません。また事業認定後にその旨が判明したときは事業認定を取り消します。上記事由を確認する必要がある場合には、申請書に記載されている情報を愛知県警本部に照会することがあります。